

第30回 全国街路事業コンクール応募資料

ふりがな 応募者名		とうきょうと けんせつきょく どうろけんせつぶ 東京都 建設局 道路建設部
街路事業	ふりがな 事業の名称	せいぶてつどういけぶくろせん(ねりまたかのだいえき～おおいずみがくえんえきかん)れんぞくりたいこうさじぎょう 西武鉄道池袋線(練馬高野台駅～大泉学園駅間)連続立体交差事業
	ふりがな 事業主体	とうきょうと 東京都
	ふりがな 実施都市名	とうきょうと ねりまく 東京都 練馬区
	事業概要 (400字以内)	事業名称 : 西武鉄道池袋線(練馬高野台駅～大泉学園駅間)連続立体交差事業 事業箇所 : 西武鉄道池袋線の石神井公園駅を含む練馬高野台駅～大泉学園駅間 事業延長 : 西武鉄道池袋線約2.4km(I期区間:約1.2km、II期区間:約1.2km) 構造形式 : 高架方式 駅施設 : 西武鉄道池袋線の石神井公園駅 側道 : 延長約1.5km、幅員6m～10m 踏切解消 : 9箇所 交差する都市計画道路 : 3箇所
事業規模		○事業費:約500億円 ○事業期間:平成19年度～平成28年度
事業の目的		本事業は、西武鉄道池袋線の練馬高野台駅から大泉学園駅間約2.4km区間の高架化により、9箇所の踏切を除却することで、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消するとともに、地域の活性化に資するものである。
事業効果 (効果一覧を参考に具体的な効果を記入)		<ul style="list-style-type: none"> ・踏切待ちによる交通渋滞が解消され、人とモノの流れが安全でスムーズな交通が実現 ・踏切事故がなくなり、道路と鉄道のそれぞれの安全性が向上 ・鉄道により分断されていた街の一体化により、地域の発展に大きく寄与 ・連立事業を契機とし、駅周辺再開発事業や駅前広場整備など、まちづくりが促進 ・新たに生み出された高架下空間に、保育所や図書館資料受取窓口を設置し有効利用することで利便性が向上 ・富士街道では最大約500m、都道444号線では最大約220mあった踏切による交通渋滞が解消 ・踏切除却により、混雑時における自動車の平均走行速度が富士街道、都道444号線ともに約2倍へ向上 ・地元の方々のうち、約9割が子どもやお年寄りの移動が安全になったと効果を実感
地元対応等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との協働等 ・事業反対等はあったか ・合意形成等を図ったか ・地域に配慮した点 	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、I期区間とII期区間に分けて工事を進めた。I期区間は地権者数が少なかったため、早期に事業用地が確保できた。このためI期区間はII期区間に先行して高架化工事に着手することができ、I期区間とII期区間の境界部を仮設アプローチで接続することにより、I期区間にある踏切6箇所を先行して除却することで早期に事業効果を発現した。 ・石神井公園駅の駅舎デザインについては、デザインアイデア画コンテストで入選した作品のコンセプトを取り入れ、オープンハウスで得られた地元の方々の意見を踏まえて練馬区及び西武鉄道と調整を進めた。

事業位置図

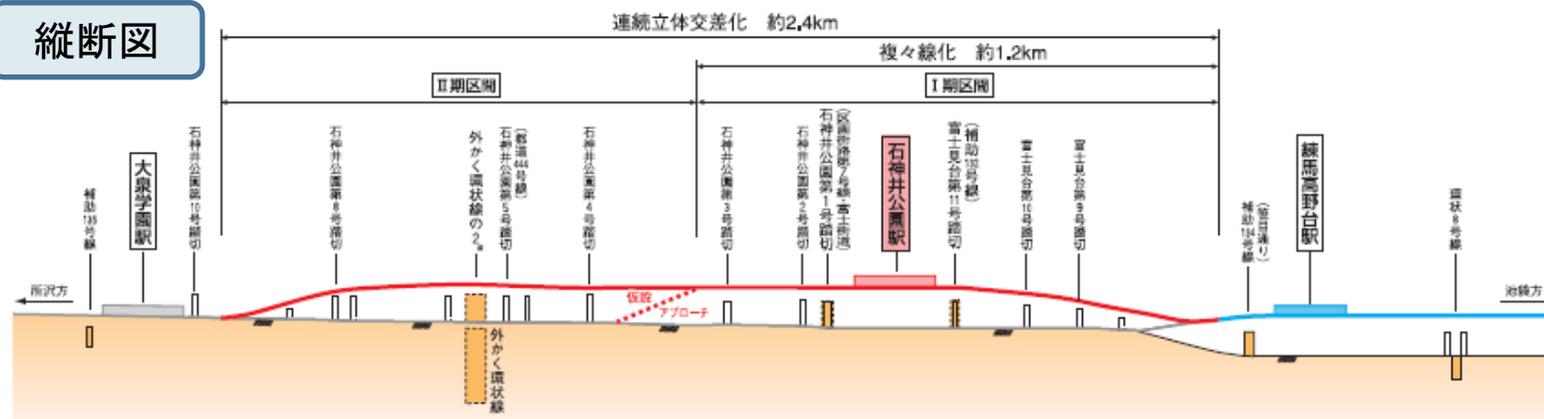


全体図(平面図、縦断図、横断図)

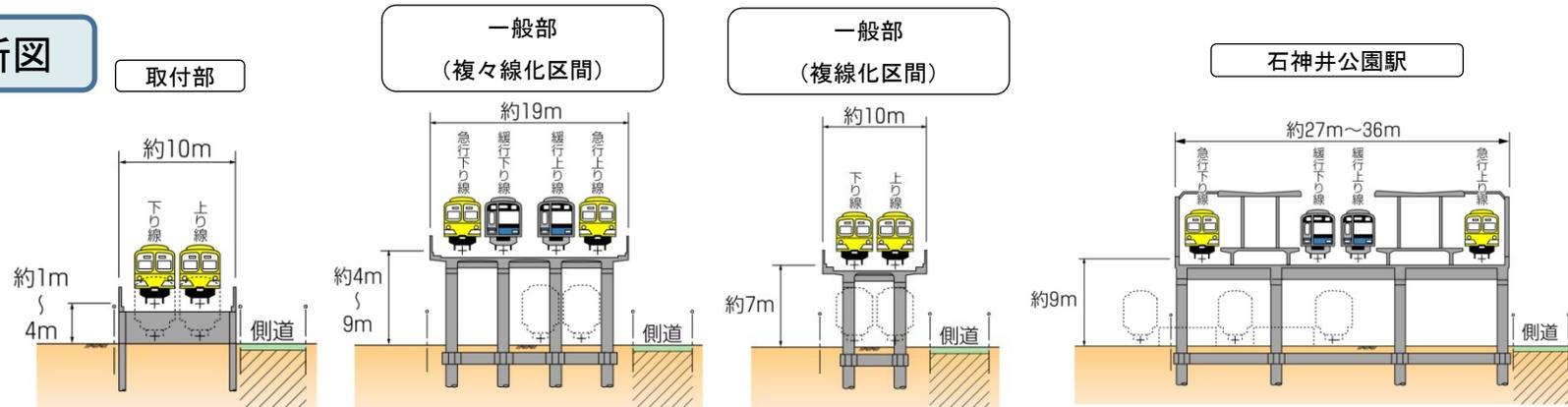
平面図



縦断図



横断図



事業前写真

平成9年撮影

石神井公園駅



高架化前撮影

富士街道



一般部



高架化前撮影

都道444号線



事業後写真

高架化後撮影

石神井公園駅



平成24年5月撮影

一般部



高架化後撮影

富士街道



高架化後撮影

都道444号線



西武鉄道池袋線(練馬高野台駅～大泉学園駅間) 連続立体交差事業の整備効果アピール資料

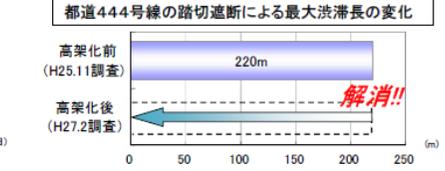


自動車交通が円滑化！ II期区間効果

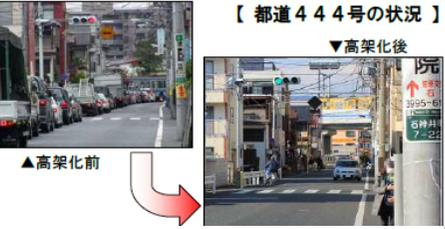
踏切遮断時間が解消



交通渋滞が解消



自動車の平均走行速度が向上

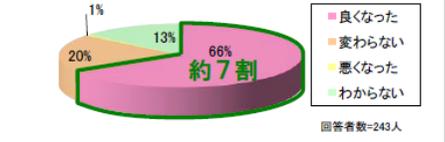


地元の方々も効果を実感！ II期区間効果

線路の反対側の地域(施設)に行きやすくなった



救急車等がすぐに来るとい安心感が高まった

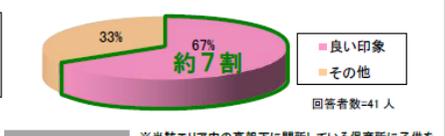


地域の利便性の向上！(高架下の施設の利用状況) I期区間効果

受取窓口の設置で図書館が利用しやすくなった



高架下を利用した保育所の印象

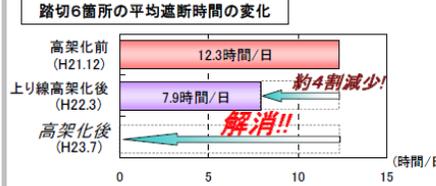


利用者の声: 当該エリア内の高架下に開設している保育所に子供を預けている保護者へのアンケート調査結果
 ○『高架下=暗い、危ない』という印象が拭かれた。
 ○園庭は雨の日も遊べてよいが、もう少し広いとなおよい。

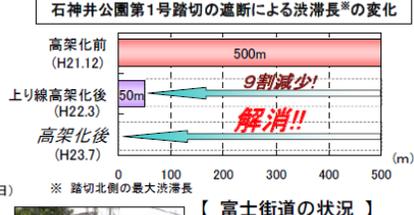
平成26年度貸出者数: 約46,500人(練馬区提供)

自動車交通が円滑化！

踏切の遮断が解消



富士街道の渋滞が解消

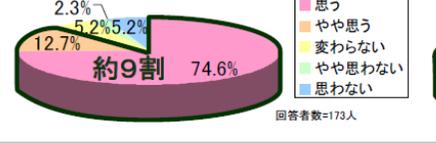


富士街道の平均旅行速度が向上

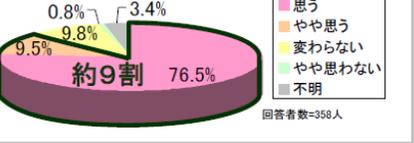


地元の方々も安心な暮らしを実感！

子どもやお年寄りの移動が安全になった

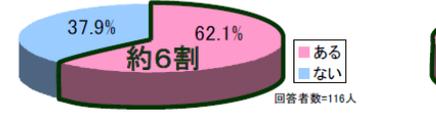


救急車等がすぐに来るとい安心感が高まった

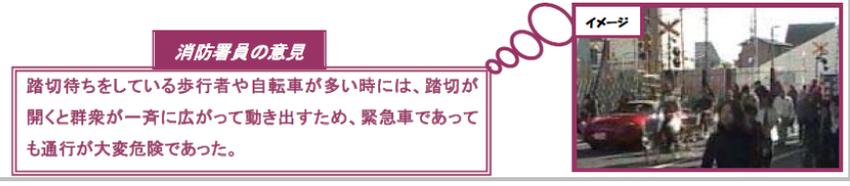
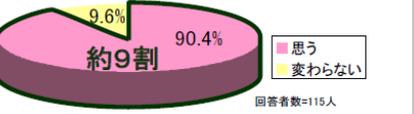


円滑な緊急・救急活動に貢献！

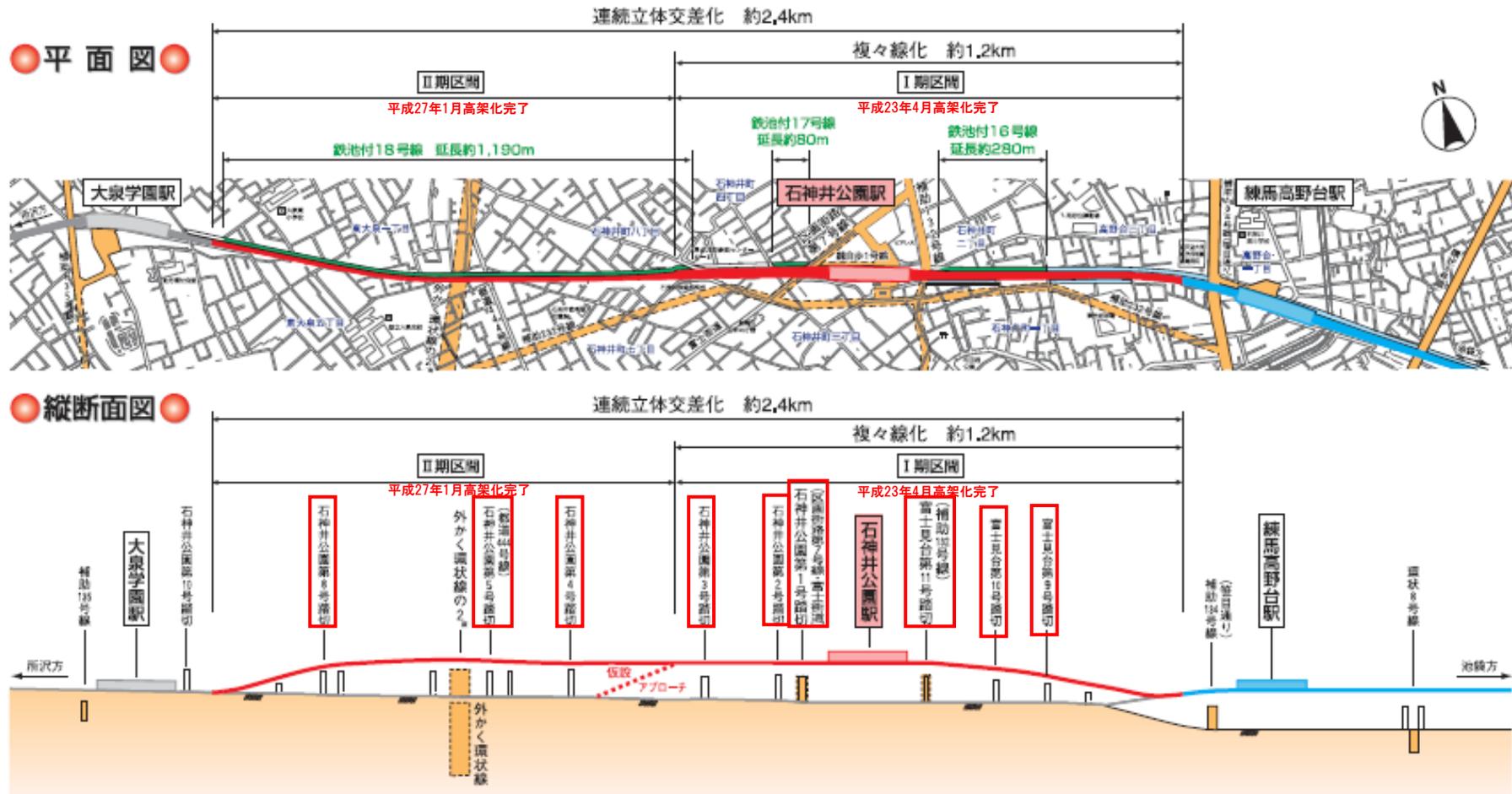
高架化前に踏切遮断で通行を妨げられた経験



緊急出動時の移動がスムーズになった



路線全体の進捗状況

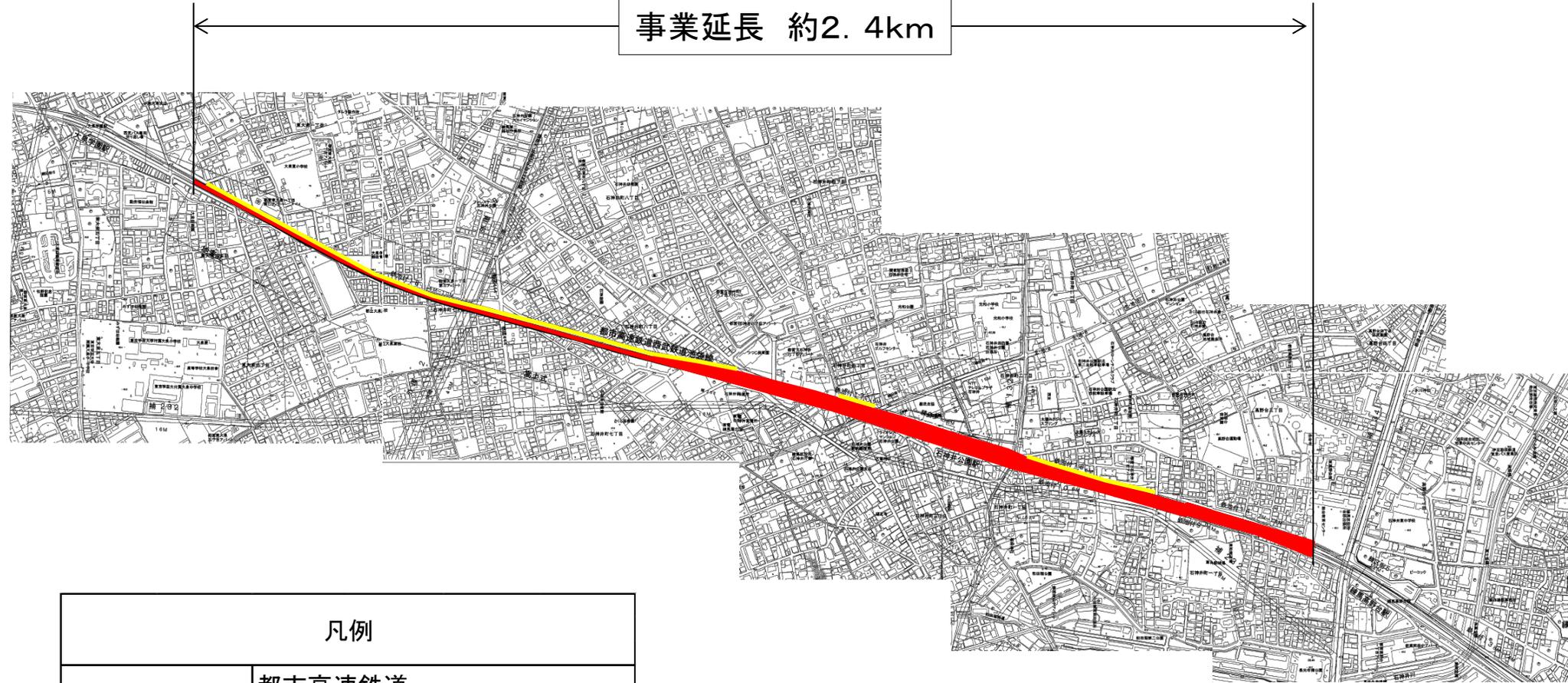


事業経緯

昭和46年1月	都市計画決定 西武鉄道池袋線(桜台駅～石神井公園駅間 高架複々線化)
平成17年6月	都市計画決定 西武鉄道池袋線(石神井公園駅～大泉学園駅間 高架化)
平成19年5月	事業認可取得(練馬高野台駅～大泉学園駅間)
平成23年4月	I期区間高架化(踏切6箇所除却)
平成27年1月	Ⅱ期区間高架化(踏切3箇所除却)

都市計画図

事業延長 約2.4km



凡例

	都市高速鉄道 西武鉄道池袋線計画区域
	都市高速鉄道 西武鉄道池袋線附属街路